

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年7月16日 (第1回目)
目標年度	令和11年度
市町村名 (市町村コード)	南会津町 (07368)
地域名 (地域内農業集落名)	伊南地区 (古町、多々石、白沢、青柳、小塩、宮沢、浜野、内川、耻風、大原、小立岩、大桃)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	325.3 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	219.1 ha
② 田の面積	198.5 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	127.6 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	45.7 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	4.2 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	132.1 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	56.2 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

・伊南地域は、令和6年12月末現在524世帯1,086人であるが、そのうち65歳以上が593人で高齢化率は54.6%と高齢化が進んでいる。また、農業従事者も65歳以上の高齢者が中心で後継者も不足し、耕作放棄地が増加傾向にある。また、有害鳥獣被害、農産物価格の低迷などにより生産意欲も低下している。また、近年はイノシシ、サル、シカ等による獣害で栽培意欲が低下しており、離農者や耕作放棄地増加への影響が懸念される。

・今後は、地域の農地の維持・管理を行いながら持続的な営農、新規就農者の確保、後継者の育成が必要である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・担い手となる後継者の確保と育成について検討しつつ、中心となる地域内の農業生産法人の設備増強と従業員の確保を計画的に行い、水稻生産や高収益作物の振興を図るとともに、遊休農地を増やさないため採草地としての活用を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・離農者や規模縮小する農家が現れた場合は、担い手へ集積する。受入れ切れない分は他地区の認定農業者や農地所有適格法人(法人)の受入れを促進することで対応していく。 ・担い手へ農地を貸付する際は条件の良い農地を優先して貸付ける。 ・担い手へ農地を集約する際は、農地中間管理事業を活用する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	37.4	%	将来の目標とする集積率 38.9 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・離農者や規模縮小による遊休農地化を防止するため、引き受け意向のある担い手へ集積する。受入れ切れない農地は、他地区の認定農業者や法人の受け入れを促進することで対応する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
・地域内の農業生産法人と担い手を中心に、認定農業者への集積を図る。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
・農地の貸し借りにおいては、農地中間管理事業を通じた契約を基本とし、周知を行う。
(3) 基盤整備事業への取組
・作業の効率化や生産コストの低減により、担い手の負担軽減と農業生産性の向上を図るため、必要に応じ近隣地域と検討する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
・町やJAなど関係機関と連携し、認定農業者や新規就農者の確保、育成に努める。また、地域内の担い手にも高齢化と後継者不足の懸念があるため、後継者の確保・育成について検討し、新たに引き受け可能な担い手の育成を目指す。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地域内農業生産法人を中心とし、地域内の担い手により維持を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①鳥獣被害防止対策
研修会を開催し、専門家から効果的な対策を学び、被害防止活動に活用する。
被害防止施設(電気柵等)を計画的に設置する。
- ⑦保全・管理等
農地の維持・保全を図るため多面的支払制度・中山間地域直接支払制度を可能な限り取り組む。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計			ha	0 ha		ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

26	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 11 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	阿久津 研二	トマト	0.5 ha	ha	トマト	0.5 ha	ha	伊南1	
2	利用者	小杉 和孝	水稻	1.6 ha	ha	水稻	1.6 ha	ha	伊南2	
3	利用者	馬場 浩行	水稻	1.1 ha	ha	水稻	1.1 ha	ha	伊南3	
4	認農	小山 裕司	水稻	10.7 ha	ha	水稻	11.3 ha	ha	伊南4	
5	利用者	須江 康博	水稻	0.5 ha	ha	水稻	0.5 ha	ha	伊南5	
6	認農	菊地 新六	水稻・トマト	11.0 ha	ha	水稻・トマト	11.1 ha	ha	伊南6	
7	認農	湯田 親男	水稻・トマト	0.6 ha	ha	水稻・トマト	0.6 ha	ha	伊南7	
8	利用者	大山 宗典	水稻	1.7 ha	ha	水稻	1.9 ha	ha	伊南8	
9	利用者	馬場 浩	水稻	1.0 ha	ha	水稻	1.0 ha	ha	伊南9	
10	認農	五十嵐 和	水稻	5.4 ha	ha	水稻	6.2 ha	ha	伊南10	
11	到達	平野 智	トマト	0.4 ha	ha	トマト	0.4 ha	ha	伊南11	
12	認農	有限会社 伊南の郷	水稻・そば	58.8 ha	ha	水稻・そば	62.2 ha	ha	伊南12	
13	認農	有限会社 角田ミルクプラント	畜産、酪農	7.6 ha	ha	畜産、酪農	8.0 ha	ha	伊南13	
14	利用者	山内 修二	水稻	2.0 ha	ha	水稻	1.1 ha	ha	伊南14	
15	認農	齋藤 一美	水稻・トマト	0.9 ha	ha	水稻・トマト	0.5 ha	ha	伊南15	
16	認農	齋藤 洋一	水稻・トマト	0.6 ha	ha	水稻・トマト	0.6 ha	ha	伊南16	
17	到達	齋藤 匡敏	トマト	0.7 ha	ha	トマト	0.7 ha	ha	伊南17	
18	利用者	森 哲男	水稻	2.1 ha	ha	水稻	2.1 ha	ha	伊南18	
19	到達	有限会社 グリーンパワー	トマト	0.9 ha	ha	トマト	0.9 ha	ha	伊南19	
20	到達	湯田 隆輔	トマト	0.3 ha	ha	トマト	0.3 ha	ha	伊南20	
21	到達	馬場 徹	水稻	2.5 ha	ha	水稻	2.5 ha	ha	伊南21	
22	利用者	星 正則	水稻	3.1 ha	ha	水稻	3.2 ha	ha	伊南22	
23	認農	河原田 賢雄	水稻・トマト	17.2 ha	ha	水稻・トマト	17.3 ha	ha	伊南23	
24	利用者	羽染 清	花卉	0.6 ha	ha	花卉	0.6 ha	ha	伊南24	
25	集	耻風協業組合	そば	11.8 ha	ha	そば	11.8 ha	ha	伊南25	
26	認農	平野 哲	水稻	4.5 ha	ha	水稻	4.5 ha	ha	伊南26	
27	利用者	星 恵一	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	伊南27	
28	利用者	馬場 要助	水稻・野菜	0.9 ha	ha	水稻・野菜	0.9 ha	ha	伊南28	
29				ha	ha		ha	ha		
30				ha	ha		ha	ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

	番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				
41				
42				
43				
44				
45				
46				
47				
48				
49				
50				
51				
52				
53				